

第112号
ボランティア情報 ふじいでら

プラム

社会福祉法人 藤井寺市社会福祉協議会
藤井寺市ボランティアセンター
藤井寺市ボランティア連絡会
〒583-0035 藤井寺市北岡 1-2-8
TEL 072-938-8220
FAX 072-938-8221
E-mail fureai@silver.ocn.ne.jp
URL <http://www.fujiidera-shakyo.net>



ロンドンオリンピックが開催されました。
4年に1度のスポーツの祭典を支えている存在の1つに【オリンピックボランティア】がいます。
渡航費、滞在費は自己負担。また、日常会話以上の語学力も求められるボランティアです。
参加してみたい方いらっしゃいますか？

被災地でボランティア活動を希望される方へ

近年、日本国内では災害が相次ぎそれに伴い、被災地で活動するボランティアの方々も年々増えています。

被災地支援のボランティア活動は、支援を求める被災地の方がたのニーズと、支援をしたいという方がたの熱い思いによって成り立っています。これがすれ違うことがないように、ボランティア活動を希望される方は、特に次の点に留意してください。

1. 被災地へのボランティアについては被災地に入る前の的確な情報入手をしてください。
2. 十分な準備をお願いします。
*食料、水の確保、移動手段の確保、状況によっては寝袋等の準備が必要です。
気候に合わせて、衣服にも配慮が必要です。
3. ボランティアであることが識別できる状態で活動してください。

特に、2に関して、現地入りする前には、必ず、必ずボランティア保険に加入してください。通常のものではなく、天災タイプ（年間700円）に入ることをおすすめします。

在住地等（又は出発地）の社会福祉協議会で加入してください。災害復旧作業に尽力している被災地の負担を少しでも軽減させるため、ご理解とご協力をお願いいたします。

プラム

平成24年8月3日発行

夏のボランティア体験プログラム ～藤井寺市内14カ所～
 ☆毎年、7月～8月にかけて実施しているボランティア体験プログラム。ボランティアの受け入れに協力いただいている施設のご紹介をします。

施設名	活動場所	活動期間	募集対象	活動内容
①（高齢者分野） ケアホーム 春日丘	春日丘 2-18-20	8月1日～ 8月31日	高校生以上	利用者との 話し相手等
②（高齢者分野） 藤井寺市立 老人福祉センター	国府 2-5-38	8月1日～ 8月31日	高校生以上	利用者との 話し相手等
③（高齢者分野） デイルーム 藤井寺	岡 1-2-19	7月2日～ 8月31日	高校生以上	利用者との 話し相手等
④（高齢者分野） ひかり・ 第2ひかり	惣社 2-5-15	7月2日～ 8月31日	高校生以上	利用者との 話し相手等
⑤（高齢者分野） どうみょうじ 高殿苑	道明寺 3-2-2	7月2日～ 8月31日	不問	利用者との 話し相手等
⑥（障害者分野） ポプラ	藤井寺 4-11-8	7月2日～ 8月31日 盆休みは除く	不問	作業を利用者 と取り組む等
⑦（高齢者分野） つどうホール	小山 3-151-1	7月2日～ 8月31日	不問	利用者との 話し相手等
⑧（障害者分野） 障害者地域生活支 援センターわっと	岡 2-12-6	7月2日～ 8月31日 盆休みは除く	不問	利用者との 話し相手等
⑨（障害者分野） あゆみ	津堂 3-286-5	7月2日～ 8月31日	高校生以上	作業を利用者 と取り組む等
⑩（障害者分野） 障害児・障がい者 ふれあい支援セン ター	北岡 1-2-8 市民総合会館 別館3階	8月1日～ 8月31日 (木)は除く	高校生以上	障がい児・者 への余暇支援 等
⑪（児童分野） つどいの広場 ふじいでら	小山 9-1-16	7月2日～ 8月31日 盆休みは除く	高校生以上	レクリエーシ ョンの参加等

☆ご興味のある方、プログラムに参加してみたい方は、藤井寺市ボランティアセンターまで、お問い合わせいただきますようよろしくお願いいたします。



ご存知ですか？

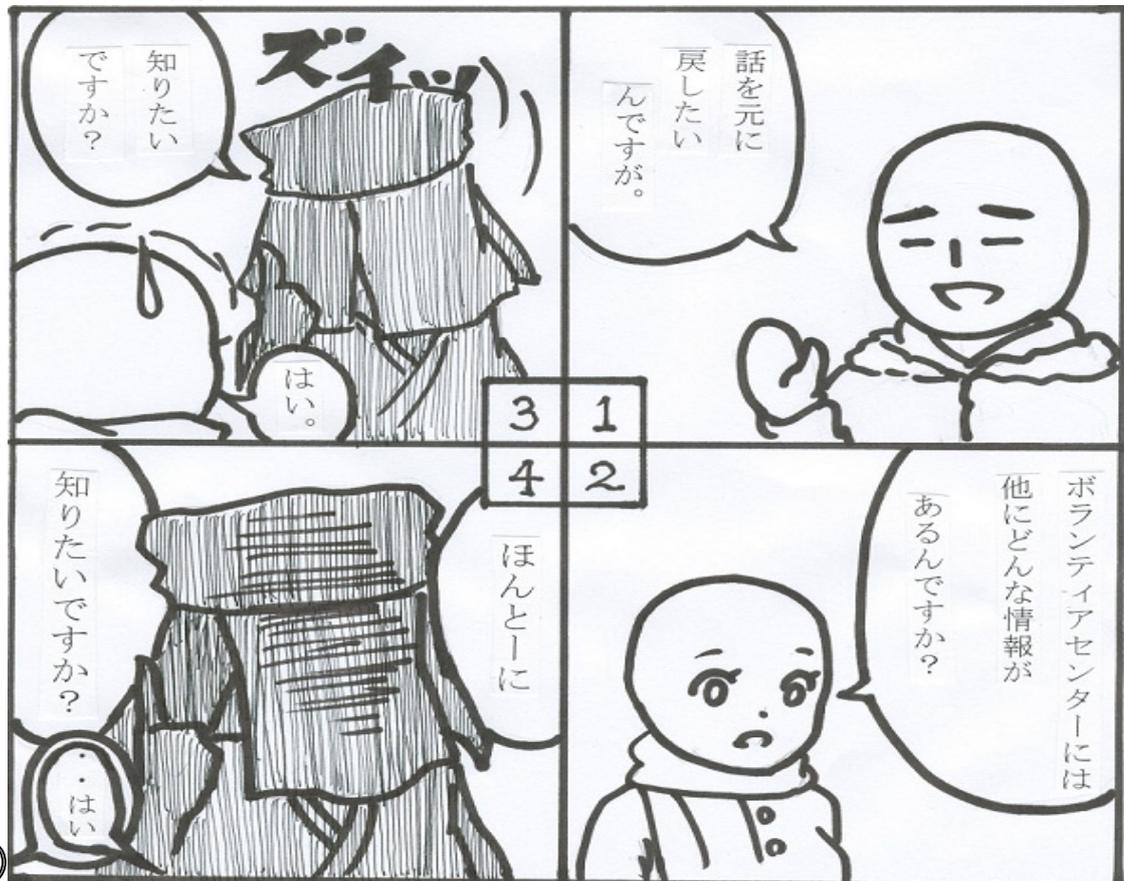
「Make a CHANGE Day」とは1年に1日、全国各地(海外も可)で一斉にボランティア・市民活動を行う日のことです。これまでボランティア・市民活動に参加したことがない人が、この日をきっかけに初めて活動に参加したり、また、既に活動をしている場合は、新たな仲間といっしょに活動する、規模を大きくする等、より発展的な活動をする日にしてもらうことができます。今年で4回目を迎えます。ご興味・ご関心のあるかたは、Make a CHANGE Day 実行委員会(TEL:052-486-2055 FAX:052-387-8822 住所:〒453-0021 名古屋市中村区松原町1-24 COMBi本陣 N104(愛・地球博ボランティアセンター内))まで。

♪ プラムな関係 ♪

第11回『ボランティアセンターにて その6』

(四天王寺大学マンガ研究部 北野 和樹)

☆ボランティアセンター職員を、黒子にしたのは、ボランティアセンターが、ボランティアの主演ではなく、ボランティアの活動を支える陰ながらの存在であることを象徴化したものです。



求む！ボランティア

(連絡先)

TEL : 072-938-8220

MAIL : fureai@silver.ocn.ne.jp

募集NO.32

一般、中高生や大学生のボランティア募集です。

活動内容：親子（0歳～就学前）の集まりの見守り
ママダンス フラダンス始めてみませんか？

日時：8月9日（木）、8月23日（木） 13:30～15:00

実施場所：つどいの広場 ふじいでら（住所：藤井寺市小山9-1-16）

問・申込みは直接発信者へ：TEL 072(936)0011 【スタッフ】



歴史上の人物⑥（社会福祉分野）



石井十次(1865年～1914年)

23歳で本格的な児童救済事業をはじめ、一時は1,200名もの子どもたちを預かり、生活面・教育面でのケアを提供する。「児童福祉の父」と言われる。岡山で医師を目指していたがそれを中断、日本で最初の孤児院、岡山孤児院を創設して、生涯を孤児救済に捧げた。

ボランティア用語集 NO. 7

(21) ノーマライゼーション(normalization)

正常化、常態化を意味する。障害者などハンディのある人を特別に扱うのではなく、一般の人たちと同じように一般の社会で普通の生活を送ることができるように、日常生活の中で共に生きていくという考え方。

(22) パートナーシップ(partnership)

権威主義や恩情主義に基づく上下の関係ではなく、互いに独立した主体が対等な立場で協働していくことを指す。従来、行政や企業は市民団体に比べて圧倒的な資源、威信をもっていると考えられていたため、それらとは対等な立場に立つことが難しかったのが、市民活動の独自の役割と意義が認められるにつれて、お互いを「パートナー」として認める方向に変わるきざしが見える。

(23) バリアフリー(barrier-free)

バリアとは障害とか障害物という意味。本来は建築用語である。物理的、精神的、制度的など、あらゆる面でのバリアを取り除き、障害のある人もない人も、ともに暮らしやすい社会をつくっていかうとする考えやその方法をいう。

【開所時間】 月～金曜日（土・日・祝除く） 午前9時～午後5時30分